



文部科学省

令和5年2月

担当:文部科学省 総合教育政策局地域学習推進課 青少年教育室  
〒100-8959 東京都千代田区霞ヶ関 3-2-2  
TEL:03-5253-4111(代表)  
<https://www.mext.go.jp>



# 青少年の体験活動 推進企業表彰

企業の取組事例集



## 優秀企業一覧

- サントリーホールディングス株式会社.....P02  
サントリー次世代環境教育「水育(みずいく)」  
森と水の学校・出張授業
- シック・ジャパン株式会社.....P03  
MY FIRST SHAVE  
「からだの変化とからだの毛について学ぼう」特別授業
- 清水建設株式会社.....P04  
清水建設株式会社 東京木工場における木育活動
- 有限会社 人事・労務.....P05  
次世代を担う子どもたちのはたらく豊かさを  
よみがえれ! 浅草田圃プロジェクト
- 第一フロンティア生命保険株式会社.....P06  
「2021版ライフシミュレーションゲーム  
Frontier World」で、お金の学びとキャリア教育
- 鳥取米子ソーラーパーク株式会社.....P07  
遊びながら学ぼう! いろいろなエネルギー
- 日鉄エンジニアリング株式会社.....P08  
情熱・先端Mission-E (中高生向けのSTEAM教育プログラム)
- 株式会社阪急阪神百貨店.....P09  
HANKYU こどもカレッジ ～一緒に描こう楽しい未来～
- フューチャー株式会社.....P10  
フューチャー イノベーション フォーラム(FIF)  
「Future×Zeekstar 1DAYボールアカデミー」
- 森ビル株式会社.....P11  
ヒルズ街育プロジェクト

## 審査委員会奨励賞

- アクセンチュア株式会社
- SMBCコンシューマーファイナンス株式会社
- 管清工業株式会社
- 株式会社シナリオ・センター.....P12
- 積水化学工業株式会社
- セコム株式会社
- 株式会社セブン&アイ・ホールディングス
- ソニー生命保険株式会社.....P13
- 東急株式会社/株式会社サイバーエージェント/株式会社ディー・エヌ・エー  
GMOインターネット株式会社/株式会社ミクシィ
- 株式会社トクヤマ
- 株式会社ファンケル
- 株式会社マルイ.....P14
- 株式会社丸協酸素商会
- 株式会社毛髪クリニックリーブ21
- 森永乳業株式会社
- 株式会社ローソン.....P15

広がる企業の体験活動.....P16

※掲載順は社名の五十音順となります。  
※掲載文は各企業の希望を反映しているため、文言が統一されていない場合があります。





令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰  
優秀企業

## サントリーホールディングス株式会社

サントリー次世代環境教育「水育(みずいく)」  
森と水の学校・出張授業

SUNTORY

**事業概要** 「水育」はサントリー独自の次世代環境教育プログラムです。子どもたちが水や、水を育む森や自然の大切さに気づき、未来に水を引きつぐために何ができるのかを考えます。令和2年度からオンライン版を開始し、リアルと両輪での活動を行っています。

**対象者** 「森と水の学校」小学校3～6年生とその保護者 / 「出張授業」小学校4・5年生

**実施日程** 令和3年5月～令和4年3月

**参加者** 「森と水の学校」1,982名 / 「出張授業」18,738名



<https://mizuiku.suntory.jp/>

### ●「森と水の学校」リモート校

「サントリー天然水」のふるさとである森の映像やスタジオの講師との対話を通し、親子で水や水を育む森の大切さを体感。オンラインならではの映像や専用のキットを使って「森と水のつながり」を学ぶプログラムです。

### ●「出張授業」

授業1(先生方による授業)と授業2(サントリー水育講師による授業)の2時限で実施。訪問して行う対面授業とオンライン授業を展開。児童が自ら気づき、主体的に考えられるようアクティビティやワークが中心かつ対話を重視した授業となっています。



令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰  
優秀企業

## シック・ジャパン株式会社

MY FIRST SHAVE  
「からだの変化とからだの毛について学ぼう」特別授業

Schick  
It's in your hands®

**事業概要** 産婦人科医の高橋幸子先生を講師に迎え、「自分らしさ」や「体毛の多様性」とは何かを考えながら、正しい体毛の知識やケア方法を伝える出張授業「MY FIRST SHAVE(マイ・ファースト・シェーブ)」を、渋谷区立加計塚小学校の4年生児童とその保護者を対象に開催。

**対象者** 小学4年生児童とその保護者、教員

**実施日程** 令和3年9月15日(木)

**参加者** 小学4年生児童44名 / 保護者12名 / 教員5名



<https://www.schick-jp.com/company/>



体毛に関する関心や悩みを持つ小中学生やその保護者に対し、自分らしさについて考える切掛けづくりをすることで、①体毛に関する理解促進を図ることで毛を好きになってもらい ②正しい体毛ケアの方法を知ってもらうことで、はじめてのシェービングを支援し、健やかなセルフケア生活を応援するため。※体毛ケアへの関心は年々低年齢化しており、シックが2022年5月に行った調査によると、小中学生の約60%が「自身の体毛が気になる」、約65%が「体毛をケアしたい」と回答し、実際に約61%が剃ったことがあると回答しています。世の中的にも小中学生の体毛ケアの選択肢が増えていますが、そもそも正しい体毛のケア方法を知らないまま自分なりの体毛ケア方法を実践する小中学生が存在することが明らかとなりました。





令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰

優秀企業

## 清水建設株式会社

### 清水建設株式会社 東京木工場における木育活動



**事業概要** 2007年より全国各地で木工教室を開催。16年間で152回開催、参加者は延べ約2万6000人。2020年からは自宅にて親子で木工教室ができる「おうちde木工」の実施や、木工教室の会場と東京木工場をオンライン中継で結び「リモート木工」を企画・実施。また、次世代の建設産業の担い手となる世代へ木工教室等を開催しており、高等学校においては建築科における授業の講師や建築工事体験学習等も実施し、近隣の小学生をはじめ、小学校から大学生までの生徒・学生や、教育機関の先生方を対象に「社会科教室」や「教育者の研修」の一環として、工場見学を実施し、古来より職人によって磨かれ、活かされてきた精巧な木工技術やその仕事、木についての知識を学ぶ機会を設けている(2010年より156回・3300人)。

**対象者** 木工教室:3歳から高校生までとその保護者 / 工場見学:小学生から大学生及びその保護者及び教育関係者 / 課外授業への講師:高校2年生

**実施日程** 通年

**参加者** 木工教室:930人 / 工場見学:121人 / 課外授業への講師:52人



<https://www.shimz.co.jp/topics/construction/item26/>



卓越した木工技術を保有する社員による全国各地で開催する体験型や学習型など様々な木工教室と、古来より職人によって磨かれ、活かされてきた精巧な木工技術やその仕事、木についての知識を学ぶ機会として工場見学を実施し、子どもたちに「木の温もり」と「ものづくりの楽しさ」を理解してもらい、未来の日本のものづくりを支える子どもたちの育成に寄与することを目的としている。また、大手総合建設業者で唯一の木工造作に関する直営工場である東京木工場には、1884年の東京木工場の設立からこれまで138年の歴史の中で培った木工の伝統技術を保有している。そして一人ひとりが、持てる技を尽くし、よいものをつくるという、ものづくりの真摯な姿勢を伝承してきた。この思いを日本の未来を担う青少年・子どもたちにも伝えていくことが、当社の使命の一つであると考えており、当社の企業価値向上にも資するものである。



令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰

優秀企業

## 有限会社 人事・労務

### 次世代を担う子どもたちのはたらく豊かさをよみがえれ!浅草田圃プロジェクト



**事業概要** 150年前まで浮世絵に描かれた田圃風景が広がっていながら、現在農地0%の台東区に、農と食を通じて、自然や地域とのつながりや、生産・流通・販売まで一貫したはたらく場を体感してもらうことで、暮らしから生まれる「はたらく豊かさ」を培う力を育み、子どもたちの主体性を取り戻す。

**対象者** 0歳~小学生の子どもとその保護者 / 中学生・就労支援施設の方

**実施日程** 令和3年4月~令和4年3月

**参加者** 年間延べ約248名(ボランティア参加者:約15名)



<https://hatarakuba.com/asakusa-tanbo-3/>



「次世代を担う子どもたちのはたらく豊かさを」をコンセプトに、「下町の農と食で地域をつなぐ」活動を推進する。地域のつながりの拠点として、また「ガーデン・キッチン・テーブルをつなぐ」場として、田心カフェという場所をもちながら、自分たちで育てたものを皆で調理・販売体験を行う、仲間と共に食卓を囲む、食べたもので身体がつくられるという、人と自然のつながりを体感することを重視している。

そして、農と食を通じて、命のつながりを中心に置いた、これからの地域社会やコミュニティづくりに取り組むため、「よみがえれ!浅草田圃プロジェクト」を主催し、都市部の中で、子どもたちと「共に育てる」体験を提供する。

皆で共通の体験を行いながら、人と人との関係、人と自然との関係、そして自然と自然との関係の中で、自分自身が生きていく感覚を身に付け、暮らしに根付いたはたらくあり方、お金の依存しない自律したはたらくあり方を学び、循環経済を目指す取り組みを探求していく。



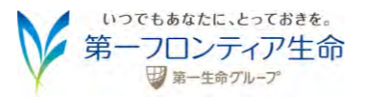


令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰

優秀企業

## 第一フロンティア生命保険株式会社

「2021版ライフシミュレーションゲーム Frontier World」で、お金の学びとキャリア教育



**事業概要** 2021年度は、SDGs 目標達成に向けて自社開発した「ライフシミュレーションゲーム Frontier World」を活用して、学生が金融の基礎知識や資産形成などを学べるように、学校向け出前教室を中心に金融リテラシー教育を推進。なお、発展形として、地域社会と連携して、様々なステークホルダーとの協働した「コレクティブ・インパクト」を展開。授業内容としては、従来のボード版に加えてGIGAスクール構想にあわせた形でPC (WEB)版も開発しており、「オンライン・オフライン」の選択できる授業や親子の学びの機会提供できるようにしています。さらに、2021年度にはPC版「ジャーニーマップ編」を追加機能として、キャリア教育に連動する形で、お金とキャリアの関係にも注力した授業を新たに展開しています。

**対象者** (学校の出前授業) 小学6年生から大学生 (地域連携・イベント) 親子・家族  
**実施日程** 令和3年4月～令和4年3月  
**参加者** (学校の出前授業) 約7,900名 (地域連携・イベント) 約120名



[https://www.d-frontier-life.co.jp/corporate/sdgs/sustainability/files/stb02\\_20220815.pdf](https://www.d-frontier-life.co.jp/corporate/sdgs/sustainability/files/stb02_20220815.pdf)



先行きが不透明で将来の予測が困難な状態「VUCA時代」に入り、2022年度には、高校の新学習指導要領の見直しによる家庭科授業など、金融教育の本格化スタートを背景に、金融リテラシーに向けた取組が盛んになってきています。またSociety5.0等AI・ICTを活用した世の中のスクールGIGA構想を推進する動きもコロナ禍により一層進む中、子どもへの金融教育方法への不安、教育機関や保護者の課題も大きく、自治体においても官民連携など進めながら協働による対策が求められています。こういった背景に、金融リテラシー教育として、ゲームを通じて「お金の大切さ」に加えて「金融基礎知識」を遊びながら学べる内容のボード版ゲームを開発しました。さらに、ICTを活用した「金融リテラシー教育」の実現のねらいとして、PC (WEB)版ゲームを開発し「オンライン」「オフライン」の垣根を超えた視点で、特徴を活かした価値ある教育の構築を目指しています。2020年度より「誰一人とり残さない。」といったSDGsの理念のもと、「質の高い教育をみんなに」をベースに金融教育を推進していましたが、全国展開をすることで、地域に根差した学びとグローバル視点に立った「グローバル人材」の育成の大切さを感じる場面も多く、2021年度では、世界遺産や観光地を設定でき、地域に根付いたゲームとしても楽しんでもらえる「ご当地スポット」を活用して、よりローカルを意識した授業を展開しつつ、グローバルの観点からドル・為替を含めた「お金の学び」と「キャリア教育」についても、あわせて推進していくことを考え取り組んでいます。



令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰

優秀企業

## 鳥取米子ソーラーパーク株式会社

遊びながら学ぼう!いろいろなエネルギー

**事業概要** 再生可能エネルギーの利用と環境にやさしい取り組みを発信する「とっとり自然環境館」で、子どもたちが太陽光、風力、水力、バイオマスなどのエネルギーについて、自ら見て、触れて、学べる機会を提供しています。

**対象者** 地域の子どもの中心としたファミリー  
**実施日程** 令和3年4月1日～令和4年3月31日  
**参加者** 2,547名



<http://www.eco-tottori.com/kankyokan/kankyokan.html>



メガソーラー発電所の併設施設として、再生可能エネルギーがどのように生み出されているか、利用方法や長所(身近にあり枯渇しない・CO2排出量が少ない)短所(天候により発電量が変化)を紹介、化石燃料と比べて環境に優しいエネルギーであることを、子どもたちに体験活動や実験を通して理解を深めてもらいます。また、自然や環境について知り学ぶ機会を増やすことで、子どもたちが地域や地球の未来を考えて生活する習慣が身に着くよう進めています。活動の拠点となるとっとり自然環境館では①～⑦の体験活動のほか、ソーラーパークの説明、鳥取県の豊かな自然風景の展示や「とっとり次世代エネルギーパーク」の紹介、県内で取り組まれている様々な環境保護団体の活動情報に触れることができる場となっております。

①エネルギー教室[平成26年度より126回実施](太陽光、風力、水力、バイオマスなどのエネルギーをテーマに開催)②身近にあるものを再利用するワークショップ[平成27年度より239回実施](使用済み牛乳パックや廃材等を活用した工作やベレットを用いた料理教室)③幼児向け自然体験教室[平成30年度より125回実施](エコバック作り、どんぐり拾いによる工作教室、SDGsクイズラリー)④エコトリクラブ[令和2年度開設、月1回配信](再生可能エネルギーや県内のエネルギーパークに関するeラーニング)⑤未来×エネルギー プロジェクト[令和2年度より64回実施](主体的かつ創造的に未来のエネルギーの活用方法を考えアイデアを展示物にする取り組み)⑥エコツアー[平成30年度より66回実施](県内の再生可能エネルギー施設を見聞し、自然などに親しむ小旅行)⑦ソーラーパークお仕事探検ツアー※令和3年度は中止[平成27年度より21回実施]

[令和4年11月17日現在]



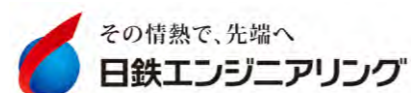


令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰

優秀企業

## 日鉄エンジニアリング株式会社

情熱・先端Mission-E  
(中高生向けのSTEAM教育プログラム)



**事業概要** 浮体式洋上風力発電や大空間建築、工場の廃熱利用など、正解がひとつではない社会課題に対し、中高生チームが8か月かけて実機モデルを設計・製作、その性能とプレゼンテーションをコンテストで競う探求型のSTEAM教育プログラム。社員エンジニアがアドバイザーとして生徒たちに伴走。

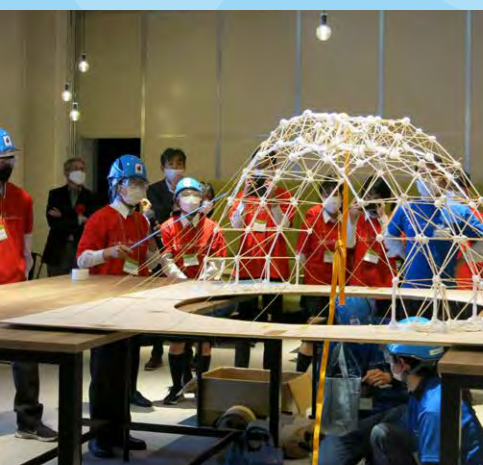
**対象者** 関東地区と九州地区各々4～5校の中高生

**実施日程** 通算11ターム(関東地区6ターム、北九州地区5ターム)

**参加者** 関東地区:計5校62名 / 九州地区:計4校 26名(2021年度実績)



<https://www.eng.nipponsteel.com/csr/socialcontribution/mission-e.html>



参加チームは与えられた課題に対して、学校で学ぶ知識や理論を活用して最適解を模索し、7月の任命式から翌3月の最終コンテストまで、実機の設計・製作を行います。また、コンテストでは、実機の性能試験に加え、自由な発想で未来社会をイメージしたプレゼンテーションを行ってもらい、厳正な審査の上、優秀校(総合優勝、技術賞、プレゼンテーション賞、審査員特別賞)を表彰します。

当社エンジニアがアドバイザーとして指導にあたり、社会人モデルとして、中高生たちに仕事の進め方やプロジェクトマネジメント、プレゼン技術などを直接伝えているのも本プログラムの特徴です。そのため、参加校数は限られますが、対面での手厚い指導・メンタリングに、生徒・先生方から高い評価をいただいております。

## 株式会社 阪急阪神百貨店

HANKYU こどもカレッジ ～一緒に描こう楽しい未来～



**事業概要** 子どもたちの好奇心を刺激し、学び・体験・感動にあふれる2週間。全館で子どもを中心としたファミリーを対象に“楽しく遊んで、学んで、体験する”をコンセプトに夏休みの楽しみ方を提案。(阪急で見つける夏休みの自由研究)

**対象者** 地域の子どもの中心としたファミリー

**実施日程** 令和3年7月28日～令和3年8月10日

**参加者** 1,596名



<https://website.hankyu-dept.co.jp/honten/archive/kodomocollege2021/>



「子どもたちの豊かな心や人間力を育む」という思いをもとに、行政・グループ企業・取引先企業と連携を図り、地域のファミリー層に向けた百貨店ならではの「楽しみながら学べる」エンターテインメントを提供。

店を学校に見立てて6学科全146の学び企画を実施しました。

また、コロナ渦での子どもたちの体験の場や学びの場、発表の場が減少していることにも思いを寄せ、リアル開催のイベントだけでなく、オンラインも含めて子どもたちの好奇心を刺激するイベント手法が拡充できないか企画を検討。

従業員、取引先企業が一体となり「子どもたちに少しでも楽しい時間と充実した体験を！」という同じ思いで、普段は体験できないことやプロに学ぶ本格的な内容にチャレンジできるなど、子どもたちが満足感、充実感を感じられるように様々な工夫を凝らして準備を進めました。その結果、オンラインで遠方の工房と中継を繋ぎライブ感を感じてもらうなどの新しい体験手法の拡大や、お客様による営業時間中の店内放送の実施など初年度以上にパワーアップして「全館まるごとHANKYUこどもカレッジ」を実現することができました。





令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰

優秀企業

## フューチャー株式会社

フューチャー イノベーション フォーラム(FIF)  
「Future×Zeekstar 1DAYボールアカデミー」



**事業概要** フューチャー(株)のCSR部門「FIF」が開発したIT教育プログラムを軸に、グループのプロハンドボールチーム「ジークスター東京」の選手やアナリストとともに、身体を動かしながらITとスポーツの関わりに触れるプログラム。

**対象者** 年中～小学3年生

**実施日程** 令和3年7月10日

**参加者** 39名

<https://www.fif.jp>



オリンピック選手も所属するグループ企業のプロハンドボールチーム「ジークスター東京」と協力し、プロ選手と一緒に身体を動かしながら、アルゴリズムの考え方やスポーツの裏側にもITが活用されていることを体験できるプログラムを企画しました。東京オリンピックの開催直前に実施することで、スポーツを体験する楽しさだけでなく新たな見方を提供するとともに「ITと社会の関わり」について学ぶ機会を提供しました。また、SDGsのGOAL4「質の高い教育をみんなに」のTARGET4.4「働く才能を備えた若者と成人の割合を増やす」への貢献という観点から、世界の子どもたちが実際に体験している教育プログラムの様々な手法を取り入れることを意識しました。



令和4年度  
青少年の  
体験活動  
推進企業表彰

優秀企業

## 森ビル株式会社

ヒルズ街育プロジェクト



**事業概要** 次代を担う子どもたちを対象とし、当社が運営する街(ヒルズ)を“生きた教材”として活用した体験型学習プログラム。子どもたちが有する無限の可能性を拓くことで、街の未来を創るプロジェクト。参加費は無料。

**対象者** 小学校3年生～6年生とその保護者

**実施日程** 令和3年7月～令和4年2月

**参加者** 817名

<https://www.mori.co.jp/machiiku/>



創業から約60年間にわたり地域の方々と共に街づくりを推進してきた当社が、“街”の魅力や“都市づくり”のノウハウを、次代を担う子どもたちに楽しみながら伝えると共に、子どもたち自らが街の未来について考える機会を提供しています。六本木ヒルズ、アークヒルズ、虎ノ門ヒルズ等の当社が開発・運営を行う本物の“街(ヒルズ)”を教材として活用し、当社が大切にしている「安全・安心」「環境・緑」「文化・芸術」をテーマとした親子向けの多様な体験型プログラムを実施。子どもたちが“街”や“都市づくり”に興味・関心を持ち、自分の住む街に主体的に関わろうとする姿勢を育むこと、つまりは未来の都市づくりの担い手になることを目的としています。また、一連のプログラムを通じて、子どもたちが変化の激しいこれからの社会を生き抜くうえで必要となる能力の開発・強化も強く意識しています。



accenture

アクセントチュア株式会社

[https://www.accenture.com/jp-ja/blogs/life-blog/skilling\\_agr\\_high\\_school](https://www.accenture.com/jp-ja/blogs/life-blog/skilling_agr_high_school)

### 青少年と共に地域産業の明日を拓く 「農業高校 経営・マーケティングプログラム」

次世代の地域産業を担う農業高校生を対象に、アクセントチュアとパートナー団体である一般社団法人Bridge for Fukushimaが連携し、経営・マーケティングの観点で農業や漁業を考え、実行に移すことができる人材の育成をすることを目的としたプログラム。

**対象者**  
農業高校生

**実施日程**  
令和3年4月1日  
～令和4年3月31日

**参加者**  
53名



※その他の取組はP16で紹介しています。

SEKISUI

### SEKISUI SDGs Academy 未来Challenge-自分の挑戦のとびら-

次世代の“持続可能な社会づくり”にむけた課題解決に必要な知識や行動力を向上させることを目的に、ものづくりを行う当社ならではの知見を活かして、SDGsをテーマとして製品を通じた社会課題解決への貢献を伝えるオンライン授業プログラム。

積水化学工業株式会社

[https://www.sekisui.co.jp/sustainability\\_report/sustainability\\_products/contribution/nextgen/](https://www.sekisui.co.jp/sustainability_report/sustainability_products/contribution/nextgen/)

**対象者**  
中学1～3年生

**実施日程**  
令和3年4月～令和4年3月

**参加者**  
246名



SMBC SMBCコンシューマーファイナンス

SMBCコンシューマーファイナンス株式会社

<https://www.promise-plaza.com/>

### PROMISE 金融経済教育セミナー

全国11か所の「お客様サービスプラザ」が主体となり「PROMISE 金融経済教育セミナー」を展開。未来を担う若者が社会に出る前にお金に関する正しい知識を習得し、適切な判断力を身に付けるための出前講座を開催。2011年から始めたセミナーの受講者数は累計で1,285,180名。(数字は全て2022年3月末時点)

**対象者**  
高校生/小中学生・保護者

**実施日程**  
令和3年4月1日  
～令和4年3月31日

**参加者**  
112,698名



信頼される安心を、社会へ。 SECOM

### 「セコム子ども安全教室 教材」

小学生以下の子どもを対象にした防犯教室や安全啓発イベントで活用できるオリジナル教材の無償提供。子どもたちに身につけてもらいたい内容を厳選し、先生方が多くの準備を要せずに質の高い安全教室を実施できるよう、DVD・指導教本にまとめた。ホームページからの申し込みで幼稚園や小学校のほか児童館、放課後児童クラブなどに提供している。

セコム株式会社

[https://www.secom.co.jp/corporate/anzen/kodomo\\_kyozai/](https://www.secom.co.jp/corporate/anzen/kodomo_kyozai/)

**対象者**  
小学生以下の子どもたち

**実施日程**  
令和3年7月～令和4年3月

**参加者**  
約9,500名



KANSEI 管清工業株式会社

管清工業株式会社

<https://kanro-soken.com/>

### 全国どこでも、だれにでも、無償で 「管路管理総合研究所の下水道出前授業」

普段目にすることのない下水道の重要性を知ってほしい、下水道に対するイメージや理解度を知りたいという思いから、2007年より下水道の出前授業を開始。これまでに47都道府県1,100か所、7万4,000人が受講している。

**対象者**  
幼稚園生、小学生、中学生、高校生、  
養護学校、地域団体など

**実施日程**  
令和3年4月～令和4年3月

**参加者**  
2,722名



7 SEVEN HOLDINGS 株式会社セブン&amp;アイ HLDGS.

### 未来世代との共創「想いをかたちにする」

小学校に足を運び、未来世代である子どもたちのSDGsへの関心や想いを共有し、1年間通してトライ&エラーを繰り返し行いながら商品をかたちにしていく。

株式会社セブン&amp;アイ・ホールディングス

[https://www.7andi.com/sustainability/theme/theme4/future\\_generation.html](https://www.7andi.com/sustainability/theme/theme4/future_generation.html)

**対象者**  
小学5年生または6年生

**実施日程**  
令和3年5月20日  
～令和4年3月18日

**参加者**  
180名

シナリオを学ぶ人のための  
シナリオ☆センター

株式会社シナリオ・センター

<https://www.scenario.co.jp/project/kids/>

### 『一億人のシナリオ。』 キッズシナリオプロジェクト

2010年から小学校や中学校にて、プロのシナリオの技術を体験してもらい出前授業を実施。シナリオを書くことで、子どもたちに、さまざまな登場人物の立場で考える想像力や、表現する楽しさを体験してもらっています。GIGAスクールにも対応し、ショートムービーやPR動画作りの支援もしています。

**対象者**  
小学生

**実施日程**  
令和3年6月3日  
～令和4年3月31日

**参加者**  
のべ1000名程度



ソニー生命

### ライフプランニング授業

児童・生徒によるライフプランニングの疑似体験。受講者が仮想の家族の夫や妻になりきり、人生設計やお金の流れを体験的に学習する。夢や目標に向かって努力することの大切さを体感できる出張授業プログラム。

ソニー生命保険株式会社

<https://www.sonylife.co.jp/land/sustainability/community/lp/>

**対象者**  
全国の小学生～高校生

**実施日程**  
令和3年4月～令和4年3月

**参加者**  
13,737名







東急株式会社/株式会社サイバーエージェント  
株式会社ディー・エヌ・エー/GMOインターネットグループ株式会社  
株式会社MIXI

<https://kidsvalley.jp/>



### Kids VALLEY 未来の学びプロジェクト

IT企業が集積する渋谷から生まれた、官民連携の「日本の未来を育てる」プログラミング教育支援プロジェクト

- ①小・中学生を対象としたプログラミング、PBL（課題解決型学習）の授業支援
- ②夏休み期間のワークショップ・イベントの開催

**対象者**  
全国の小・中学生、保護者、教育関係者等

**実施日程**  
令和3年5月11日  
～令和4年3月16日

**参加者**  
約5,300名



### 株式会社トクヤマ

<https://www.tokuyama.co.jp/feature/tokuchalle.html>



### 『トクヤマ化楽くらぶ』による、 子供向け化学実験の実施。 ～身近な材料で化学を体験する～

子供達に化学の面白さを伝える事を目的に、様々な化学イベントへの参加や化学教室の開催を行っている。社内の有志28名により、山口県内を中心に活動している。

**対象者**  
小学生

**実施日程**  
令和3年4月～令和4年3月

**参加者**  
540名



### 株式会社ファンケル

<https://fancl-kanagawa-sdgs.jp/>



### ファンケル 神奈川SDGs講座

神奈川県内の子供たちに、この活動に賛同した企業・団体と共に、単発講座・長期講座・夏休み講座の3つの講座を実施。商品の共同開発やワークショップなどの体験を通じて、SDGsの大切さ考えるキッカケを提供している。また、SDGsの大切さを伝えるべく、メディアと連携した情報発信も展開している。

**対象者**  
小学生～高校生

**実施日程**  
令和3年5月15日  
～令和4年3月14日

**参加者**  
2,243名



### 株式会社マルイ

<https://www.marulife.co.jp/shokuiku/>



### 夏休み～森の学校～ 食とエコの体験キャンプ

平成17年度より、岡山・鳥取県において地域の多様な団体と連携。年齢に応じた食農体験やインターンシップ、環境問題や地域社会の課題等に対して主体的に考え、行動する契機となる体験機会を創出。次世代育成に継続して取り組んでいる。

**対象者**  
親子

**実施日程**  
令和3年7月31日

**参加者**  
30名



※その他の取組はP18、P19で紹介しています。



### 株式会社丸協酸素商会

<http://www.marukyosanso.co.jp/>



### 丸協ガス育「ガスとカーボンニュートラル」 ～生活に欠かすことが出来ない目に見えない ガスを使って未来を考えよう～

小学生から高校生まで次世代を担う子供達にガスを使用した実験の体験や講義を通じて学ぶ力、積極性、創造する力、感動する心が育まれるように考えております。企業や行政、教育機関が連携する事で子供達が企業や社会との繋がりを実感できる機会を提供しております。

**対象者**  
小学生～大学生、その他

**実施日程**  
令和3年4月1日  
～令和4年3月31日

**参加者**  
400名



### 株式会社毛髪クリニックリーブ21

<https://www.reve21.co.jp/company/news/>



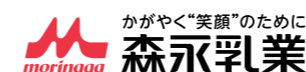
### ヘチマプロジェクトで海の豊かさを守ろう!

食器洗い等によるマイクロプラスチックごみの海洋排出削減のため、市役所・教育委員会と連携し、園児や小学生とヘチマを栽培し、ヘチマたわしを作って利用する。周囲の大人を動かし、SDGsゴール⑭達成を目指す。

**対象者**  
小学生～大学生

**実施日程**  
令和3年4月3日  
～令和4年2月16日

**参加者**  
153名



### 森永乳業株式会社

[https://www.morinagamilk.co.jp/learn\\_enjoy/education/](https://www.morinagamilk.co.jp/learn_enjoy/education/)



### 次世代のかがやく“笑顔”のために ～未来へNew(乳)チャレンジ～

森永乳業社員による、小学生から高校生までの幅広い世代に向けたオンライン施策（4種）を無償で実施している。身近な牛乳・乳製品を通じた食育やSDGsが学べる「出前授業」「工場見学」、企業や仕事内容を学べる「企業訪問」、食事と栄養・カルシウムの重要性を調理しながら学べる「料理教室」を全国で展開している。

**対象者**  
小学校～高校・高等専門学校

**実施日程**  
令和3年4月1日  
～令和4年3月31日

**参加者**  
4,143名



### 株式会社ローソン

[https://www.lawson.co.jp/company/activity/topics/detail\\_jin/1463427\\_9112.html](https://www.lawson.co.jp/company/activity/topics/detail_jin/1463427_9112.html)



### 院内学級でのオンライン特別授業、 及び学校との商品共同開発の取り組み拡大

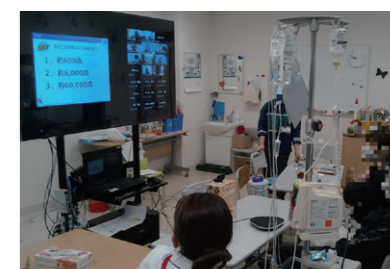
院内学級で学ぶ児童生徒に対し3地区（神奈川、北海道、京都）で特別授業を実施。

※クイズを交えコンビニの仕組みや歴史、SDGsについて双方コミュニケーション実施。コロナ禍で課外活動ができない入院中の子どもたちへ社会に触れる機会を提供。加えて、前年度に続き全国各地で学校との商品開発を実施。

**対象者**  
院内学級の児童

**実施日程**  
令和3年11月15日  
～令和4年2月2日

**参加者**  
16名





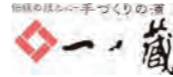
## アクセント株式会社

accenture

<https://stem-ds.codomode.org/>[https://www.accenture.com/jp-ja/blogs/life-blog/cc\\_stem\\_fujisawa\\_2022](https://www.accenture.com/jp-ja/blogs/life-blog/cc_stem_fujisawa_2022)小学生から始める  
STEM・データサイエンス (STEM-DS)

SDGsの「2. 飢餓をゼロに」にも関わるフードロスという社会問題に対して、データサイエンスを活用

## 株式会社 一ノ蔵

<https://ichinokura.co.jp/news/5051>いちのくら微生物林間学校  
～生まれミクロの探検隊～

醸造発酵に関する、微生物の正しい知識と可能性を知ってもらう体験プログラム。小学生を対象に、コウジカビや酵母を利用した実験や座学を通して、自然科学に興味・関心をもってもらう場を提供している。次世代育成として、実体験を重視して開催。

## 住友商事株式会社

住友商事  
Enriching lives and the world<https://www.sumitomocorp.com/ja/jp/100seed/activities/detail10/index.html>住友商事キャリア教育支援  
「Mirai School」

当社社員が全国の高校に出向いて、自らのキャリア・経験や仕事観などを話すことにより、高校生に将来・キャリアを考えるきっかけを提示し、未来を担う次世代人材の育成支援を目指す活動。

## セイコーグループ株式会社

時代とハートを動かす  
SEIKO<https://www.seiko.co.jp/csr/society/community/school/>

## セイコーわくわく教室

セイコーわくわく教室は、「本物体験」を通じた「わくわく」を子どもたちに届け、「豊かな未来」を育む教室です。「時計教室」「スポーツ教室」「環境教室」「音楽教室」の4領域で、子どもたちの「笑顔」を「生きる力」につなげていく活動を行っています。

## EY Japan

EY  
Building a better working world[https://www.ey.com/ja\\_jp/corporate-responsibility/ey-japan-ripples](https://www.ey.com/ja_jp/corporate-responsibility/ey-japan-ripples)EY Ripples 「次世代教育・就労支援」活動  
品川女子学院中学・高校「起業体験プログラム」サポート

EYの会計士やコンサルタントが支援し、生徒のみなさんは文化祭の模擬店をクラス単位で「株式会社」として起業し、半年かけて企業理念や事業計画の策定、資金調達、準備および当日の運営、販売後の決算、配当・解散という一連の流れを体験しました。

## NEC ネットズエスアイ株式会社

NEC ネットズエスアイ

<https://www.nesic.co.jp/sustainability/social/contribute/education.html>

## 南極くらぶ～南極をもっと知ろう！～

南極越冬隊を経験した社員が講師として学校や施設を訪問し、南極の『自然』・『動物』・『仕事』・『環境』を紹介。ドローンで撮影した動画や写真を見て、防寒服に触れ、南極への行き方や基地での生活などを知り、クイズを交えて楽しみながら自然科学への興味、環境問題への関心を高めてもらいます。

## 千代田化工建設株式会社

CHIYODA  
CORPORATION<https://www.chiyodacorp.com/jp/>

## 高校生ジョブシャドウイングプログラム

NPO法人JUKE が主催するプログラム。インターンの前段階として、学生・生徒が、さまざまな企業・組織の社員に一日同行し、どのような仕事をしているかを体感する活動。当社も受入れ企業として参加。

## 日本新薬株式会社

健康未来、創ります  
日本新薬株式会社<https://www.nippon-shinyaku.co.jp/sustainability/esg/social/community.php>

## 日本新薬きらきら未来Library

物語と絵画の2部門で広く作品を募集し、選ばれた両部門の最優秀作品で2万冊の絵本を制作。制作した絵本と日本新薬きらきら未来こども募金を用いて購入した絵本を移動図書館車に搭載し、小学校や特別支援学校、地域イベントに訪問。

## 関西テレビ放送 株式会社

8カンテレ

<https://www.ktv.jp/kfyd/>

## 関西テレビ青少年育成事業団による活動

自然に親しむキャンプを自主的に企画・運営し、青少年の健全な育成に貢献することを目指し、季節を問わずキャンプを催しています。青少年リーダー育成にも力を入れており、次世代を担う若者の成長にも貢献することを目指しています。

## KCJ GROUP 株式会社

KidZania  
Japan<https://www.kidzania.jp/tokyo/news/12515>コスモポリタンキャンパス2021「We」から始まるSDGs  
-日本とバングラデシュの国交樹立50周年へ向けて-

正解の見えない社会課題に取り組む中学生対象のワークショップ。2021年度はバングラデシュの社会課題を解決できる日本企業を現地に誘致するプレゼンテーションを制作し、バングラデシュと国際交流を実施。

## 日本航空株式会社

JAL  
JAPAN AIRLINES<https://www.jal.co.jp/kengaku/remote/>

## JALリモート工場見学

飛行機の飛ぶ仕組みなど動画を見ながら、自宅や学校からオンラインで学べるプログラムです。クイズなどお子さまが興味深く学べる工夫をするともに、質問にもお答えする双方向のコミュニケーションを実現します。

一般社団法人  
日本マルチコプター協会JMA  
JAPAN MULTICOPTER ASSOCIATION<https://www.jma.world/about>日本全国小学6年生対象  
ドローン×プログラミング学習体験プロジェクト

JMA(一般社団法人日本マルチコプター協会)管理団体ドローンステーションのインストラクターが、全国の小学校へ向かい授業をいたします。子どもたちがドローンを飛行体験しドローンについて学習し知ってもらいます。そして、プログラミングによるドローン飛行を体験してもらい、論理的思考能力を養う体験型プロジェクトです。

## 株式会社 ジャパンビバレッジエコロジー

株式会社 ジャパンビバレッジエコロジー

<https://www.suntory.co.jp/group/sbs/sustainability/recycle/#a-plaza>「ぼくとわたしのリサイクル」  
作文コンクール

夏休み期間中リサイクル・プラザBをオンライン見学した小学生を対象に、感じたことや、家庭や学校での取り組みなど、「リサイクル」に関する内容の作文を募集。

## ネットトヨタ仙台株式会社

ネットトヨタ仙台

<https://www.netz-sendai.jp/sdgs/>ネットトヨタ仙台株式会社  
子供会員「そらっこくらぶ」

顧客の親子で作る「そらっこくらぶ」。自然を子供達と共に守る活動を2015年から実施。震災で被害を受けた海岸防災植樹や自然保全の森づくり、宮城のお祭りへ参加など親子の思い出作りとSDGs活動を行っている。



パナソニック株式会社



[https://www.panasonic.com/jp/about/sustainability/citizenship/eco\\_study.html](https://www.panasonic.com/jp/about/sustainability/citizenship/eco_study.html)



エコファクトリーツアー

5年生社会科「工業生産」の単元に沿いながら、パナソニック草津工場の冷蔵庫や工場の省エネを軸とした体験学習を通じて、地球温暖化に対する理解を深め、エコ活動へのきっかけをつかむプログラム。

東日本電信電話株式会社



<https://www.ntticc.or.jp/ja/exhibitions/2021/icc-kids-program-2021-tune-up-and-chime-in/>



NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]「ICCキッズ・プログラム」

最新のメディア・アートに触れることで子どもたちの好奇心と想像力を育むことを目的に、毎年夏休みに開催している展覧会。2021年度はニューノーマルな環境で生活している中、様々な方法により「じぶんをととのえる」ことをテーマに開催。

株式会社マルイ



<https://www.maruilife.co.jp/shokuiku/>



幼稚園出張授業

食の知識やマナーを身につけることを目的とした出張授業を実施。「正しいお箸の持ち方を知ろう」をテーマとし、お取引先メーカー様と連携することで、お箸に対する興味・関心を深め、正しい持ち方や使い方を知っていただく。

株式会社マルイ



<https://www.maruilife.co.jp/shokuiku/>



オンライン酪農体験+料理教室 in 大山町

コロナ禍の外出自粛により、対面でのイベントが制限される中、オンラインを活用した酪農体験と料理教室を実施。地域の食文化や食材の供給工程を理解することで食に対して興味・関心を持っていただく。

株式会社日立システムズ



<https://www.hitachi-systems.com/>



『Mi-Moプログラム』  
～未来をもっと輝かそう

変化し続ける世界で子どもたちの未来をもっと明るく輝かせるため、社会を切り拓く資質や能力の育成に貢献。科学のおもしろさ、ITの仕事の魅力や働く喜び、AIやデータサイエンスなどで社会をどう輝かせるのかを学びます。

不二製油株式会社



<https://www.fujioilholdings.com/sustainability/community/>



人と地球の健康を考える「食育プロジェクト」

次世代を担う子どもたちに、世界の食糧問題や食の大切さを学ぶ出前授業を、訪問型及びオンライン型で実施しています。不二製油で扱う主原料の「大豆」や「パーム」を題材に、人と地球の健康を考え、持続可能な世界としていくための行動を考えるきっかけとしています。

株式会社 明治



<https://www.meiji.co.jp/meiji-shokuiku/point/>



明治の食育  
「チョコレートのお話 + パッケージで遊ぼう!」

「チョコレートについて学べるお話」と「自分だけのマーブルチョコレートのパッケージをつくる」をセットにした食育セミナーを児童館で実施。(約120回、約5,000人)

ヤフー株式会社



<https://itpd.yahoo.co.jp/>



IT人財育成プロジェクト

未来世代 主に社会に羽ばたく直前の高校生を対象に、EC サイトYahoo!ショッピングへの商品出品を題材とし、「ITのチカラで高度化するデジタル社会を生き抜くヒント」と「自ら考え共創する」を体験するアクティブラーニング型授業を提供。刑務所内の社会復帰プログラムの一部にも採用。

ブラザー工業株式会社



<https://global.brother/ja>



環境イベント  
「ブラザーアースキッズアカデミー」

オリジナル「絶滅危惧動物図鑑」の工作を通じ、絶滅危惧種を紹介。絶滅危惧種の原因の一つと言われている地球温暖化を学び、身近にできる温暖化防止の取り組みについて考えるイベントを開催しています。

本田技研工業株式会社



<https://www.honda.co.jp/philanthropy/index.html>



子どもアイデアコンテスト

未来に「あったらいいな」と思うモノのアイデアを絵に描いて応募。一次審査の通過者はアイデアの絵からカタチ(立体作品)を制作し、最終審査会ではその立体作品を前にプレゼンを行うコンテスト。

ワタミ株式会社



<https://watami-shizengakkou.net/>



わたみ自然学校

子供たちに「人は何のために生まれ、どう生きるのか」を考えるきっかけを提供できればと「命・自然・友達・生活習慣・夢」の5つのテーマを軸に小学校4～6年生を対象に毎年自然学校を実施。1999年度より約20年間活動をしている。

株式会社マルイ



<https://www.maruilife.co.jp/shokuiku/>



津山東高校、(株)マルイ連携事業 共同開発  
「津山東高校 特製よくばりわっぱ飯」

コロナ禍で生徒の取り組みが制限される中、弁当の開発・販売を実施。日頃生徒が学んでいる通常調理の知識だけでなく、味の濃さなど弁当にする事で更に調整が必要等の知識向上や直接販売を経験する等、津山東高校産学連携事業「レシピコンテスト」の延長として実施。



## 企業等と連携した子供のリアルな体験活動の重要性

(独)国立青少年教育振興機構による「青少年の体験活動等に関する意識調査(令和元年度調査)報告書」(令和3年3月)において、「自然体験活動については、子供の頃に家庭や青少年教育施設等で自然体験活動を多く行った者ほど、自己肯定感、自律性、協調性や積極性といったいわゆる非認知能力が高くなる傾向がみられる」との結果が報告されました。

現在、少子化や子供たちの生活の多様化、家庭環境の変化等により、子供の体験活動の場や機会は減少傾向にあり、更には新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、その傾向に拍車がかかっています。このような状況を踏まえ、文部科学省では、子供の体験活動を推進するにあたって、企業や青少年教育団体等と連携した子供の体験活動を推進するため、体験活動の現場で活躍している企業、教育委員会、青少年教育団体等の実務者による「子供の体験活動推進に関する実務者会議」を設置し、今後の子供たちのリアルな体験活動の推進方策について検討を進めてきました。

本会議における報告である「企業等と連携した子供のリアルな体験活動の推進について(子供の体験活動推進に関する実務者会議論点のまとめ)」(令和4年12月27日)においては、これからの体験活動について、「その「量」を確保し、「子供や保護者、学校等の体験活動に対するニーズ」や「企業や青少年教育団体等が提供する体験活動の場や機会」等、ニーズと場や機会のマッチングを図ることにより、「質」の高い体験活動の機会を充実させていくことが重要」とされています。

国としては今後、全国の体験活動に関する情報を集約したポータルサイトの構築や、企業による体験活動プログラムの開発等、企業等と連携したリアルな体験活動の推進策を進めていきます。企業の皆様においても引き続き企業の特色を活かした体験活動の取組を実施していただき、青少年の体験活動の機会の充実のため、御支援・御協力をお願いいたします。

## 「青少年の体験活動推進企業表彰」が果たす役割

「青少年の体験活動推進企業表彰」は、中央教育審議会答申「今後の青少年の体験活動の推進について」(平成25年1月21日)を受けて始まったものであり、今年度で10回目を迎えました。企業が、体験活動が持つ可能性やその意義について理解を深め、自社の強みを活かし、全国各地で様々な実践が展開されることで、子供たちの充実した教育活動につながることを目的としています。企業から応募されている取組内容は年々充実し、今年度は全55事業のエントリーをいただきました。企業による体験活動の取組が着実に広がっています。

## 「特別賞(スペシャルニーズ賞)」の創設

「企業等と連携した子供のリアルな体験活動の推進について(子供の体験活動推進に関する実務者会議論点のまとめ)」(令和4年12月27日)において、「経済状況が厳しい状況にある家庭の子供や障害のある子供、不登校の子供等、困難な状況にある子供、さらには、特定分野に特異な才能のある子供等も体験活動に参加できるように配慮することが重要である」とされています。

10回目を迎える今回、新たに「特別賞(スペシャルニーズ賞)」を創設しました。障害や不登校、特異な才能、日本語指導等、特別な支援や配慮を要する青少年のための取組や、理解を深めるための取組について表彰を行います。

本企業表彰が、社会全体で体験活動の機会創出につながる取組になれば幸いです。

文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課 青少年教育室







## 企業で青少年に多様な体験活動の機会を

### 青少年の体験活動推進企業表彰

#### 表彰の目的

社会貢献活動の一環として青少年の体験活動に関する優れた実践を行っている企業を表彰し、全国に広く紹介することにより、我が国の青少年の体験活動の推進を図る。

#### 表彰の対象

- ・日本国内に拠点を有する企業(営利を目的として経済活動を継続して実施する法人格を有した組織)が社会貢献活動の一環として主催した体験活動(企業が本来業務として実施する営利活動は対象外とする)。
- ・令和3年4月1日から令和4年3月31日までに実施された体験活動。
- ・参加する青少年(おおむね18歳以下、もしくはそれらを含む親子)を公募し、国内外で実施した体験活動。

#### 表彰の内容

全国より55事業(大企業40事業、中小企業15事業)の応募があり、優秀企業(プレゼンテーション企業)が10件、審査委員会奨励賞が16件選出された。  
※最優秀賞(文部科学大臣賞)および特別賞(スペシャルニーズ賞)は、表彰式当日のプレゼンテーションにて最終審査により決定。

#### 特別賞 (スペシャルニーズ賞)

令和4年度より、「特別賞(スペシャルニーズ賞)」を創設。特別な支援や配慮を要する青少年(障害・不登校・特異な才能・日本語指導等)のための取組や、特別な支援や配慮について理解を深めるための取組のうち、顕著な取組に対して交付する。

### これまでの文部科学大臣賞 受賞企業

平成25年度	株式会社リコー	市村自然塾
平成26年度	アサヒビール株式会社	日本の環境を守る若武者成塾
平成27年度	大企業部門	パナソニック株式会社 【映像制作支援プログラムキッド・ウイットネス・ニュース(KWN)】
	中小企業部門	株式会社金沢大地 【コープ農園 大豆・味噌づくりコース】
平成28年度	大企業部門	ぺんてる株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社 【校舎の思い出プロジェクト】を2社共同で実施
	中小企業部門	ワイズティーネットワーク株式会社 【宇都宮市立中央小学校の紅茶部をサポート】
平成29年度	大企業部門	伊藤忠食品株式会社 【商業高校フードグランプリで食に関わる人材の育成・食育】
	中小企業部門	株式会社栄水科学 【心を磨く習慣教育「エコピカはかせのおそうじ塾」 ～子ども達が明るく育ち、地域が HAPPY になれる環境づくり～】
平成30年度	大企業部門	株式会社 テレビ東京 【“すべての子どもたちに届ける”「テレビ東京の校外学習」】
	中小企業部門	株式会社 長坂養蜂場 【楽しく学んで、養蜂とミツバチの恵みへの理解を深める「夏休み子ども採蜜体験教室」】
令和元年度	大企業部門	三井物産株式会社 【三井物産「サス学」アカデミー】
	中小企業部門	有限会社エコ・ライス新潟 【温故知新!昔ながらの手作業から人工衛星を活用の農業まで都会で体験!】
令和2年度	大企業部門	阪急阪神ホールディングス株式会社 【「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」小学生向けキャリア教育プログラム】
	中小企業部門	フジコーポレーション株式会社 【うわ〜きつず】
令和3年度	大企業部門	株式会社ファンケル 【特別支援学校に向けた自立した社会人になるための「オンライン身だしなみセミナー」】
	中小企業部門	石井造園株式会社 【Discovery Yokohama ナラ枯れを探そう】